

2 科目型

NEW

共通テスト併用入試 後期

入学検定料  P.07 出願資格  P.34

出願期間

可否発表日

入学手続期間

2/2^火—2/27^土 ※当日消印有効です。3/17^水一括 3/17^水—3/23^火

「選抜方法」

- 一般選抜 後期日程「高得点科目重視方式」の高得点科目を2倍換算した得点(薬学部は面接得点を加算)に、令和9年度大学入学共通テストの2教科2科目の得点を加えて可否を判定します。
【注意】「みなし得点制度」は対象外となります。
- 一般選抜 後期日程の出願学部・学科と同一学部・学科(併願学部を含む)にのみ出願できます。
- 大学入学共通テストにおいて、同一教科内で複数の科目を受験している場合は、最も得点の高い科目を利用します。
- 大学入学共通テストにおいて、本学利用の教科・科目の指定数を超えて受験している場合は、高得点の2教科2科目を可否判定に利用します。
なお、利用する科目の選択は本学で自動的にいきますので、受験生が事前に申告する必要はありません。
- 一般選抜 後期日程または大学入学共通テストの受験した教科・科目数が、本学が指定する教科・科目数を1科目でも受験しなかった場合は、可否判定の対象としません。
- 過年度の大学入学共通テストの成績は利用できません。

2 科目型

●法学部 ●国際学部 ●経済学部 ●経営学部 ●現代社会学部 ●理工学部 ●看護学部 ●農学部									
●法学部 本学独自試験	一般選抜 後期日程		+	大学入学 共通テスト	下表 ●印の教科・科目から		=	満点 400点	可否 判定
	高得点科目重視方式の高得点科目を2倍				高得点2教科2科目				
	100点 × 2倍 = 200点				100点 + 100点 = 200点				
●薬学部 本学独自試験	一般選抜 後期日程		+ 面接	大学入学 共通テスト	下表 ●印の教科・科目から		=	満点 500点	可否 判定
	薬学部独自方式の高得点科目を2倍				高得点2教科2科目				
	100点 × 2倍 = 200点				100点 + 100点 = 200点				

併願可

出願必須 一般選抜 後期日程

P.24

共通テスト利用入試 後期 I

P.31

同時出願すると1出願目が無料  P.07

複数学部・学科併願可

※ 共通テスト利用入試の2出願目以降の入学検定料はP.07を参照

「募集学部・学科、大学入学共通テスト利用教科等」

理：理系型 文：文系型

(※受験型はいずれかで選択、併願不可)

2 科目型	教科	科目	●法学部 ●国際学部 ●経済学部 ●経営学部 ●現代社会学部	●理工学部 生命科学科 住環境デザイン学科  理 建築学科 都市環境工学科 機械工学科 電気電子情報工学科	●薬学部	●看護学部	●農学部 農業生産学科  理 応用生物科学科  理	食品栄養学科  文 食農ビジネス学科  文
外国語	外国語	「英語(リーディング・リスニング)」[ドイツ語] 「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	●					●
		「英語(リーディング・リスニング)」		●	●	●	●	
国語	国語	「国語(近代以降の文章)」	●	●	●	●	●	●
地理 歴史・ 公民	地理 歴史・ 公民	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、 世界史探究」「地理総合/歴史総合/公共」 「公共、倫理」「公共、政治・経済」 「地理総合、地理探究」から1科目	●					●
数学	数学	「数学I」「数学I、数学A」 「数学II、数学B、数学C」から1科目	●	●			●	●
		「数学I、数学A」 「数学II、数学B、数学C」から1科目		●	●	●	●	
理科	理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	●					●
		「物理基礎/化学基礎/生物基礎」 「物理」「化学」「生物」から1科目				●		
情報	情報	「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		●			●	
		「物理」「化学」「生物」から1科目		●	●			
情報	情報	「化学」「生物」から1科目			●			
			●	●	●	●	●	●

外国語

●「英語(リーディング・リスニング)」は、「リーディング4:リスニング1」の配点比率で取り扱います。

●「英語(リーディング・リスニング)」について、大学入試センターが審査のうえリスニングの受験を免除された場合は、「英語(リーディング)」の得点をそれぞれの満点に換算し利用します。

地理歴史・
公民、理科

●「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/地学基礎」または「物理基礎/化学基礎/生物基礎」受験者は必ず2出題範囲を選択解答してください。

●「地理歴史・公民」および「理科」における2科目受験者の場合は、第1解答科目と第2解答科目のいずれも取り扱います。